

【プレスリリース】  
報道関係者各位

**analytica Anacon India & Indian Lab Expo 2019**  
**“Made in Japan” パビリオン及びインド分析機器協会との**  
**連携セミナーにて、製品・技術を紹介**

一般社団法人日本分析機器工業会(JAIMA、〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-12-3、会長：栗原 権右衛門／日本電子株式会社 代表取締役社長)は、インド最大のラボラトリーテクノロジー、分析機器およびバイオテクノロジーの展示会「analytica Anacon India & Indian Lab Expo 2019」(2019年4月16日～4月17日、ムンバイ)にて、製品・技術の紹介を行います。

analytica Anacon India & Indian Lab Expoは、インド国内で年に2回、4月(ムンバイ)、9月(ハイデラバード)に開催される、ラボテクノロジー、分析機器、バイオテクノロジー、診断技術に関する展示会で、昨年の来場者数は約3,713人、出展企業数は約100社です。

今回、JAIMAは、“Made in Japan” パビリオンとして出展するとともに、インド分析機器協会(IAIA : Indian Analytical Instruments Association)との連携セミナーを開催し、2012年～2020年のCAGR(年平均成長率)17%、2020年の規模予測2.4Billion Euroというインド市場の中でも、特に有望な製薬、バイオ、石油化学、環境分析などの分野に対して、日本の企業ブランド力と分析技術力をPR致します。

“Made in Japan” パビリオン展示位置 : C 15  
“Made in Japan” パビリオン参加企業・団体 : 株式会社エス・ティ・ジャパン  
田中科学機器製作株式会社  
一般社団法人日本分析機器工業会

■IAIA-JAIMA 連携セミナー概要

開催日時 : 4月16日 10:30～16:00  
セミナータイトル : Anacon- JAIMA Technology Showcase 2019  
発表件数 : 9件(予定)

出展企業発表 :

1. 最新の微量異物分析について  
発表者 : 株式会社エス・ティ・ジャパン 海外営業部 部長 中川 洋祐氏
2. 燃料油と潤滑油の物性試験  
発表者 : 田中科学機器製作株式会社 営業部 営業技術課 池田 響氏
3. ハイフネーションクロマトグラフの進歩と革新的な分光学的解決の最新情報  
発表者 : アジレント・テクノロジー株式会社  
インド製薬事業開発マネージャ Manu Grover氏
4. FTIR分光法とその化学工業における先進的応用について  
発表者 : ジャスコインタナショナル株式会社 第一事業部 次長 佐々木 徹氏

■analytica Anacon India & Indian Lab Expo 2019の開催概要

開催期間 : 2019年4月16日(火)～4月17日(水)  
開催場所 : Bombay Convention & Exhibition Center  
開催地 : ムンバイ(インド)

展示会の詳細は下記をご参照ください。

analytica Anacon India 公式サイト : <https://www.analyticaindia.com/index.html>